

- 問1 一年中氷雪におおわれており、六大陸のひとつに数えられる大陸を何という？
- 問2 季節によって風向きが変わり、大陸の南部や東部の気候に強い影響を与える風を何という？
- 問3 地球上で最大の面積を持ち、世界の人口の多くが集中している大陸を何という？
- 問4 南極大陸の大部分をおおっている、厚い氷の層のことを何という？
- 問5 南アメリカ大陸の西側を南北に走り、世界で最も長い距離を誇る山脈の名前を何という？
- 問6 インド洋において、中東の原油を運ぶタンカーが通る重要な海上交通路の海峡を何という？
- 問7 大西洋の北側を流れ、ヨーロッパ西岸の気温を同緯度の他地域と比べて高く保つ役割を持つ暖流を何という？
- 問8 アフリカ大陸の北部に広がる、世界最大規模の乾燥帯である砂漠を何という？
- 問9 オーストラリア大陸などがかつて一つの巨大な大陸として存在していたとされる、大陸移動説に基づいた古代の大陸名を何という？
- 問10 赤道付近のように、太陽光が一年中強く当たり、年間を通じて気温が高い気候を何という？
- 問11 北アメリカ大陸の西側を南北に走る、非常に険しい山脈の名前を何という？
- 問12 日本が南極大陸に設置し、気象や地質などの観測を行っている拠点を何という？
- 問13 太平洋上で日付を調整するために引かれている線を何という？
- 問14 地球の表面積の約7割を占める海のうち、最も面積が広く深さがある海を何という？
- 問15 イギリスの旧グリニッジ天文台を通り、経度の基準となる線を何という？
- 問16 ヨーロッパとアジアの境界にある、南北に走る山脈を何という？
- 問17 アジア・アフリカ・オーストラリアの各大陸に囲まれ、季節風の影響を強く受ける海を何という？
- 問18 経度0度の基準線が通っている、ロンドン郊外の施設を何という？
- 問19 オーストラリア大陸の中央部に広がる、降水量が非常に少なく、砂漠などが広がる気候区分を何という？
- 問20 イギリスの旧グリニッジ天文台を通る、世界の時刻の基準となる線を何という？
- 問21 赤道が流域を通過している、南アメリカ大陸にある世界最大級の川を何という？
- 問22 太平洋を流れる暖流で、日本付近の気候を温暖にする役割を持つものを何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> 南極大陸	南極大陸は大陸全体のほとんどが厚い氷に覆われており、人間が定住することは非常に困難な環境です。そのため、国家の領土権が認められておらず、平和的な科学研究の場所として国際的な条約によって守られています。気温は年間を通して非常に低く、ペンギンなどの寒冷地に強い生き物が生息しています。
問2	<b>答え</b> モンスーン	この風をモンスーン（季節風）と呼びます。夏には海から湿った空気を伴う風が吹くため、多くの雨をもたらす。稲作などの農業に適した環境を作り出します。一方で冬には大陸から乾いた風が吹き、乾燥する地域が多いのが特徴です。この風は人々の暮らしや農業活動に非常に大きな影響を与えてきました。
問3	<b>答え</b> ユーラシア大陸	この大陸は、アジア地域とヨーロッパ地域を合わせた広大な範囲を指します。世界人口の大部分がこの大陸に住んでおり、多様な気候や文化、経済が発達しています。地球の全陸地面積の約3割以上を占める非常に大きな地形です。
問4	<b>答え</b> 氷床	氷床とは、広大な面積を持つ巨大な氷の層のことです。南極大陸の面積の約98%がこの氷床におおわれており、その厚さは平均で約2000メートル、場所によっては4000メートルを超えます。このため、大陸全体の平均標高は、他のどの大陸よりも高くなっています。
問5	<b>答え</b> アンデス山脈	アンデス山脈は、大陸の北から南まで約7000kmにわたって連なっています。非常に標高が高いため、山脈の場所によって熱帯でも涼しい気候が見られたり、高山植物が育つ独自の環境が形成されていたりします。
問6	<b>答え</b> ホルムズ海峡	ホルムズ海峡は、ペルシャ湾とインド洋をつなぐ非常に狭い海峡です。サウジアラビアやイランなどの主要な産油国から出荷される石油タンカーの多くがここを通過します。
問7	<b>答え</b> 北大西洋海流	北大西洋海流は、メキシコ湾流から続く暖流です。高緯度に位置するヨーロッパ西部（特にイギリスやノルウェーなど）の沿岸を暖めることで、同じ緯度のロシアやカナダに比べて冬の気温が極端に低くならないようにする働きがあります。
問8	<b>答え</b> サハラ砂漠	サハラ砂漠は、アフリカ大陸北部の大部分を占める世界で最も大きな砂漠です。一年を通して雨が極めて少なく、乾燥した気候が続いています。かつては緑豊かな地域であった時期もあるとされ、現在もわずかなオアシスを中心に人々が暮らしています。この砂漠を境に、北側の地域と南側の地域で異なる文化や歴史が育まれてきました。
問9	<b>答え</b> ゴンドワナ大陸	ゴンドワナ大陸は、南半球を中心に広がっていた巨大な大陸です。長い時間をかけて分裂し、現在のアフリカ大陸やオーストラリア大陸、南アメリカ大陸などが形成されました。このため、これらの地域には共通の地質や、非常に似た特徴を持つ生物の化石が見つかることがあります。
問10	<b>答え</b> 熱帯	熱帯は赤道を中心に南北の緯度23.4度付近までの地域を指し、年間を通じて気温が高いのが特徴です。この気候帯では雨の多い雨季と、比較的雨の少ない乾季がある場所が多く、ジャングルなどの熱帯雨林が広がります。
問11	<b>答え</b> ロッキー山脈	ロッキー山脈は、カナダからアメリカ合衆国にかけて南北に長く伸びる雄大な山脈です。険しい山々が連なるため、大陸の西側からやってくる湿った空気を遮り、山脈の東側に乾燥した地域をもたらす役割を果たしています。
問12	<b>答え</b> 昭和基地	昭和基地は、1957年に東オングル島に建設されました。日本はこの拠点を中心に、気象観測、地質調査、大気現象の観測、さらには生物や生態系の研究を長年継続しています。過酷な環境下での活動を支えるため、日本の技術力が結集されています。
問13	<b>答え</b> 日付変更線	日付変更線は、おおよそ経度180度の線に沿って設定されています。東側から西側へ渡る際には日付を1日進め、西側から東側へ渡る際には日付を1日戻します。これにより、地球上での一貫した日付管理が可能になります。
問14	<b>答え</b> 太平洋	太平洋は東西に長く、アジア、オセアニア、南北アメリカの各大陸に囲まれています。海溝と呼ばれる非常に深い場所があり、マリアナ海溝などは地球上で最も深い地点として知られています。多くの島々が点在しており、気候や海流が世界の天候に強い影響を与えています。
問15	<b>答え</b> 本初子午線	本初子午線は、経度0度として定義された経線です。イギリスのロンドン郊外にある旧グリニッジ天文台を通るように設定されました。この線を基準にして、東側は東経、西側は西経と分類されます。
問16	<b>答え</b> ウラル山脈	ウラル山脈はロシア国内を南北に長く走る山脈で、地理的にヨーロッパとアジアを分ける重要な境界線として扱われています。この山脈の周辺は鉱物資源が豊富であり、古くから産業の発展を支えてきました。カスピ海などととも、大陸を分かつ目安となります。
問17	<b>答え</b> インド洋	インド洋は北側にインド亜大陸、西側にアフリカ、東側にオーストラリアという各大陸に囲まれています。この海域の最大の特徴は、季節ごとに風向きが大きく変わる「モンスーン（季節風）」の影響を強く受けることです。この風を利用して、古くからインド洋をまたぐ交易が盛んに行われてきました。
問18	<b>答え</b> グリニッジ天文台	1884年の国際会議で、ロンドン郊外のグリニッジ天文台を通る子午線を本初子午線（経度0度）とすることが決定されました。ここが世界の時刻と位置の原点となりました。
問19	<b>答え</b> 乾燥帯	乾燥帯は、砂漠などの降水がほとんどない地域から、わずかに草が生えるステップ気候までを含みます。オーストラリア大陸の内陸部では、広大な砂漠や岩石地帯が広がっており、人が住むのには厳しい環境となっています。
問20	<b>答え</b> 本初子午線	本初子午線は、経度0度を指す線であり、イギリスの旧グリニッジ天文台を通るように定められています。地球上のすべての場所の経度は、この線を基準にして東へ180度、西へ180度の範囲で測定されます。また、この線の時刻を基準にして、世界各地の時差を計算する仕組みになっています。
問21	<b>答え</b> アマゾン川	アマゾン川は南アメリカ大陸を西から東へ横断し、大西洋に注ぐ世界最大級の河川です。流域には熱帯雨林（アマゾン川流域）が広がり、地球全体の酸素供給や気候安定に不可欠な「地球の肺」とも呼ばれています。
問22	<b>答え</b> 黒潮	黒潮は、太平洋の西側を北上する強力な暖流です。その名の通り、プランクトンが少なく透明度が高いため、濃い青色（黒く見える）をしているのが特徴です。この海流は熱帯地方の熱を日本付近まで運び、周辺の気温を上昇させます。